

平成23年度 第22回 関東高等学校バスケットボール新人大会 【女子】＜決勝＞

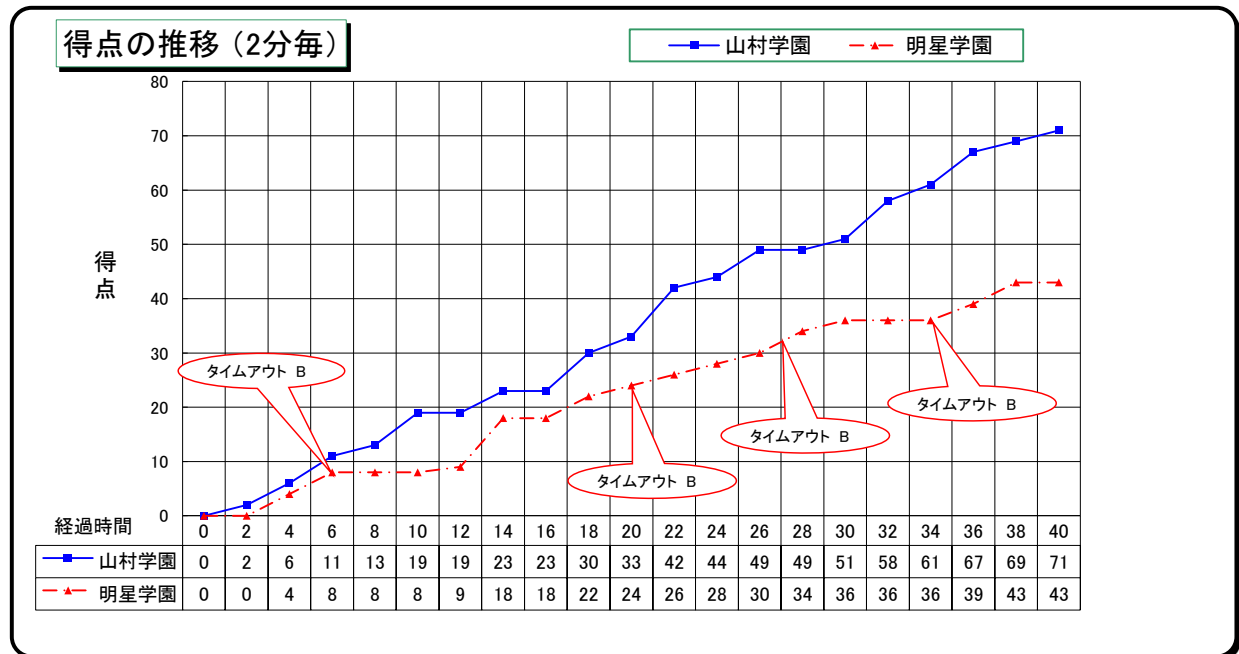
平成24年 2月12日(土)	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	大会2日目	Mコート	第3試合 13:00~													
<チームA> 山村学園 埼玉		71 <table border="0"> <tr><td>19</td><td>1Q</td><td>8</td></tr> <tr><td>14</td><td>2Q</td><td>16</td></tr> <tr><td>18</td><td>3Q</td><td>12</td></tr> <tr><td>20</td><td>4Q</td><td>7</td></tr> </table>	19	1Q	8	14	2Q	16	18	3Q	12	20	4Q	7	43	<チームB> 明星学園 東京	
19	1Q	8															
14	2Q	16															
18	3Q	12															
20	4Q	7															

主審：平 育雄(本) 第1副審：穴倉 陵太(千) 第2副審：竹澤 友美(埼)

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	増岡加奈子	28		11	6	
◎	5	上原もなみ	8	2	1		3
◎	6	落合 里夏	14	4	1		2
◎	7	鶴田 梨乃	12		6		1
◎	8	伊東 澄	9	1	3		2
	9	佐藤 朱莉					
	10	太田 絢奈					
	11	土屋 早織					
	12	脇川 沙貴					
	13	眞渡 未来					
	14	内田 彩織					
	15	佐藤 楠採					
	16	坂本 共江					
	17	岡澤 怜奈					
	18	高橋 伶奈					
		コーチ 下田 宏吉					
合計			71	7	22	6	8

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	平松 飛鳥	15	1	5	2	1
◎	5	立山 果奈	5	1	1		5
◎	6	水野 菜穂	8		4		1
◎	7	王 昕	11		5	1	3
◎	8	鈴木 梨菜	4		2		1
	9	本多なるみ					
	10	川野 舞					
	11	宮下 早紀					
○	12	島田 莉帆					
	13	指宿 真里					
	14	岡庭 好美					
	15	星 亜矢乃					
	16	伊神 好花					
	17	市川 理穂					
	18	野口 紗希					
		コーチ 椎名 眞一					
合計			43	2	17	3	11

◎:スターター / ○:出場 / 3P:3点シュート(本数) / 2P:2点シュート(本数) / FT:フリースロー(本数) / Foul:パーソナルファウル



戦評 記入者： 中山 徹也

第1P、山村学園(以下山村)は、明星学園(以下明星)のハーフコート2-3ゾーンに対し、しっかりとバスを回し、高確率でシュートを決める。明星は、山村のハーフコートマンツーマンに対し、④平松を基点に、2対2のスクリーンプレイから攻撃する。しかし、準決勝までの決定力を欠き、シュートが決まらない。カウント後のオールコートマンツーマンのプレスディフェンスでリズムを掴もうとするが、得点できず、その機会を得られない。6分過ぎの山村のタイムアウト後、山村はハイローで⑦鶴田、⑧伊東に合わせ、じわじわとリードを広げる。一方、明星はこのタイムアウト後無得点。シュートチャンスはあるがこれを決めきれず、山村がきっちりとディフェンスリバウンドを取る。結局、19-8と山村リードで第1Pを終了。

第2Pは両チームほぼ互角の展開。明星は3分過ぎの得点を機にカウントプレスで徐々に追いつき、ペースを掴む。中盤の⑤立山の3pシュートで5点差(23-18)とする。しかし明星は終盤、④増岡の1対1、⑧伊東の3pシュートで流れを引き戻す。33-24と山村リードで前半終了。

第3P、序盤に山村が⑤上原の3p(シュート)、⑦鶴田の速攻などでリードを広げる(2分で42-26)。明星はエースの④平松のシュートが入らず、リバウンダーの⑦王が徹底的にボックスアウトされ、オフェンスのリズムを修正できない。中盤、山村④増岡のステップインが次々と決まり、山村ががっちり主導権を握る。51-36山村リードで第3Pを終了。

第4P、出だから山村は⑥落合の速攻、3pシュートで加点し突き放す(2分で58-36)。明星もチャンスはあるが、シュート不調の焦りからか、オフェンスが空回り。リバウンドも取れず全く得点できない。対照的に山村は④増岡の1対1など、攻撃が思うように決まり、点差が一気に広がる。明星④平松の3pシュートがようやく決まるも大勢には影響なく、71-43で試合終了。明星の攻撃パターンに良く対応し、ディフェンスリバウンドを支配した山村学園が完勝した。